

2019春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 59

2019年 3月14日

日本鉄道労働組合連合会

J R 東 海 ユ ニ オ ン

ベア1,300円・夏季手当3.05箇月で妥結

～大手企業のベア前年割れが相次ぐ中、前年同額を確保～

J R 東海ユニオンは本日、2019春季生活闘争の第7回団体交渉を行い、会社から「平成31年度新賃金」及び「平成31年度夏季手当」に対する回答を受けた。

新賃金については、「35歳ポイントの基準内賃金を、標準乗数4相当の定期昇給額分とは別に、1,300円(0.40%)引き上げる」とし、6年連続でベースアップを獲得、大手企業の前年割れが相次ぐ中、前年同額を確保した。また、同時に要求していた夏季手当についても、「支給月数は3.05箇月分とし、支給日は6月28日以降準備でき次第とする」との回答を引き出し、11時に妥結した。

J R 東海ユニオンは、最後までベースアップの実施をはじめとする要求実現にこだわり、粘り強い交渉を展開してきた。今後は、配分交渉へと議論を移していくこととなる。